遠藤嗜癖問題相談室
30周年記念講演会

ヤングケアラーと
アダルトチルドレンを考える

～メンタルヘルス問題のある家庭の
ヤングケアラーに手をさしのべて～

持田恭子さん(一般社団法人CAN代表理事)

<プログラム>

1部　アディクション問題の相談30年の変遷
～ＡＣ・トラウマ・ヤングケアラー
山本由紀(室長)
（13：30～14：30）

2部　講演　ヤングケアラーとは何か
～生きづらさからネットワーク活動へ
持田恭子さん
一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会
（代表理事）
（14：40～16：30）

対談　ヤングケアラーとアダルトチルドレン

ヤングケアラーへの調査・支援を国が推進し、自治体や関係団体によるヤングケアラー支援が少しずつ始まっています。依存症や精神疾患の親を持つこどもヤングケアラー・若者ケアラーですが、親にかかわる関係者の意識は高まっているといえるでしょうか。依存症支援の領域では以前から、アダルトチルドレンという生きづらさのキーワードで子どもの苦闘が知られてきましたが、今、子どもたちに何が必要で、何ができるのか、共に考えてみませんか。自分の生きづらさにはどんな意味があったのか、子どもだった方たちも考えてみませんか。

遠藤嗜癖問題相談室室長
（国際医療福祉大学　教員）

日程　**2023年4月23日(日)**

時間　**13：30～16：30**

場所　ZOOMによるオンライン　定員200名

参加費　**2000円**

申込　Peatix　URLよりお申込みください→
https://peatix.com/event/3520417/view?k=920a542a6077c5ffa19018f026c6b25a00ebc39d

<お問い合わせ>
主催　遠藤嗜癖問題相談室
〒150-0032東京都渋谷区鶯谷町
15-7ライブリーYS302

TEL　03-5458-1985
Mail　mail@shiheki.jp(担当：藤本)
URL　http://www.shiheki.jp

アダルトチルドレン　ヤングケアラー・若者ケアラー　トラウマサバイバー

相談室 30 周年のご挨拶に代えて

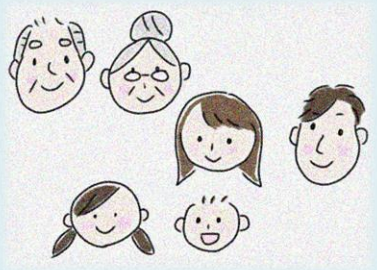
～家族の中の困難に伴走して

医療機関や行政の相談の枠を超え、依存症や精神疾患の問題を抱える人と家族のためのカウンセリングや相談をもっと地域で展開したい、と元室長　遠藤優子(故人)と 4 人のソーシャルワーカーが渋谷に相談室を構え、活動を展開して 30 年。今でこそ独立型・私設などというジャンルの相談機関やカウンセリング機関が多くなりましたが、当時は NPO 法人も一般社団法人制度もなく、精神保健福祉士も公認心理士もなく、それでもニーズは確かにある、という思いで走ってまいりました。家族を当事者として相談する、この視点は 30 年前から変わっておりません。子ども・親・兄弟など様々な立場の家族は、葛藤を抱えつつ、ライフステージを幾多の危機と成長を遂げながら進みます。そのプロセスにある生きづらさや傷を、アダルトチルドレン、共依存関係、トラウマサバイバー、複雑性 PTSD、ケアラーなどというキーワードを使って向きあってきました。また、相談は依存症とその家族というシングルイシューにとどまらず、家族全体の中に棲みつく暴力・虐待・支配について介入・相談を行ってきました。行政からの相談事業を受託し、女性相談や男性相談、母親相談など一般市民向けの相談事業も携わってきました。

相談室を様々に利用してくださった方たちや、相談室の活動に理解と協力をいただいた関係者の皆様に、ここにお礼を申し上げます。相談室には中学生から 80 代の方まで相談にいらしていますが、これまで私たちもその変化の可能性、レジリエンスの強さなど豊かなものをたくさんいただきました。

一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会の持田恭子さんとは、もともと相談室が講演会「“ペコロスの母に会いに行く”その後」を開催した、ケアフェス（2017 旧・介護なんでも文化祭）というケアに関わる家族のコミュニティイベントの仲間だったのですが、体験話を読み、専門家の活動とも 12 ステップを使う自助グループとも違う、オルタナティブな CAN の活動に惹かれ、今回講演をお願いしました。子どもの立場の人たちの生きづらさやトラウマの相談活動をしてきた私たちですが、家族に重層する問題とその中で今を生きている子ども～ヤングケアラーたちへ直接的な視線を持てていたかどうか。アダルトチルドレンというキーワードも大切にしながら対談させてもらう予定です。

相談室の活動にご協力いただき、あるいは連携し、関心を持って見守ってきてくださった関係機関の皆さま、ご関心のあるケアラーの皆様、かつて苦しい子どもだった方々、ヤングケアラーをキーワードに家族の問題を考えたい皆様へ。オンライン開催ですので、気軽にご参加いただければ幸いです。



遠藤嗜癖問題相談室　室長　山本由紀